Panasonic®

取扱説明書

ZEQUO 4500DL

品番 PN36241C

●お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」（2 ～ 4 ページ）を必ずお読みください。
●いかなる場合でも、お客様で本体を分解した場合には、保証対象外となります。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。
● CLI リファレンス、保証書、最新ファームウェアおよび SDN アプリケーション（ZEQUO assist Plus）は下記 URL よりダウンロードいただけます。
https://panasonic.co.jp/ew/pewnw/support/download/index.html

パナソニックEWネットワークス株式会社
〒 105-0021　東京都港区東新橋 2 丁目 12 番 7 号
© Panasonic Electric Works Networks Co., Ltd. 2022
I0617－80622

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠ してはいけない内容です。	❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

⃠ 禁止	●**交流 100V 以外では使用しない** 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●**雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない** 感電の原因になるおそれがあります。 ●**この装置を分解・改造しない** 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●**電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない** 電源コードが破損し、火災・感電の原因になるおそれがあります。 ●**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●**開口部から内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない** 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●**水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所、導電性のほこり、腐食性ガス、可燃性ガスのある場所で保管・使用しない** 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●**床、床下、天井裏、盤など塵埃環境で使用しない** 床や床下、天井裏、盤など、ほこりの多い場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。ラック内など、ほこりが発生しづらい環境にて運用いただくことを推奨します。 ●**直射日光の当たる場所や温度の高い場所で、保管・使用しない** 内部の温度が上がり、火災の原因になるおそれがあります。 ●**振動・衝撃の多い場所や不安定な場所で保管・使用しない** 落下して、けが・故障の原因になるおそれがあります。 ●**この装置を火に入れない** 爆発・火災の原因になるおそれがあります。

⚠注意

禁止	●ツイストペアポートに 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 以外の機器を接続しない 故障の原因になるおそれがあります。 ● SFP+ 拡張ポート（ポート 25 ～ 28）に別売の SFP モジュール（PN54022/PN54024/PN54021K/PN54023K）、SFP+ モジュール（PN59021/PN59023）および SFP+ ダイレクトアタッチケーブル 1m（OPSFPPK-T01）以外を実装しない 故障の原因になるおそれがあります。 対応する SFP モジュールの最新情報は、ホームページにてご確認ください。 ●スタックポート（ポート 27 ～ 28）に別売の SFP モジュール（PN54022/PN54024/PN54021K/PN54023K）および SFP+ モジュール（PN59021/PN59023）および SFP+ ダイレクトアタッチケーブル（オーダー品番：OPSFPPK-T01/OPSFPPK-T05）以外を実装しない 故障の原因になるおそれがあります。
必ず守る	●STATUS（ステータス ）LEDが橙点滅となった場合は、システムログで原因を確認し、温度、ループ検知・遮断でない場合は故障の可能性があるので、電源プラグを抜く 電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になるおそれがあります。 ●ツイストペアポート、SFP+ 拡張ポート、コンソールポートで手などを切らないよう注意の上取り扱う ●光ファイバー・ケーブルのコネクタ部がほこりなどで汚れていないか確認する 正常に光信号が伝送されず、誤動作・故障の原因になるおそれがあります。汚れている場合は、必ず清掃してから、光ファイバー・ポートに接続してください。 ●付属の電源コード (交流 100V、7A 仕様) を使う 感電・誤動作・故障の原因になるおそれがあります。 ●故障時は電源プラグを抜く 電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になるおそれがあります。 ●必ずアース線を接続する 感電・誤動作・故障の原因になるおそれがあります。 アース接続されたコンセントに付属の電源コードで接続してください。 ●電源コードを電源ポートにゆるみなどがないよう、確実に接続する 感電や誤動作の原因になるおそれがあります。 ●性能維持のために定期的にメンテナンスをする 製品の管理者を決めていただき、定期的なメンテナンスを必ず実施してください。メンテナンス時に確認が必要な項目を列挙した点検表は、当社ホームページに掲載しております。 ●この装置を使用してシステムを設計する場合、冗長化構成を組むなど適切な処置を講じた上で使用する 使用中の故障・誤動作などの要因により、通信障害が発生する場合があります。

⚠注意

必ず守る	**●この装置を極めて高い信頼性が必要とされる用途に使用する場合には、安全性、信頼性の確保に万全を期するよう注意する** 極めて高い信頼性が必要とされる用途（鉄道、航空、医療用等での使用のうち、通信障害による影響度が極めて高いシステム、人命に直接影響するシステム）に使用されることを意図した設計・製造はされておりません。 **●経年劣化などの使用環境に起因した障害に注意する** 稼働率、使用環境などの条件により異なりますが、部品の経年劣化等により、性能が低下することがあります。この装置は、設置後 5 年程度での交換を推奨いたします。 **●この装置を使用できる環境の制限に注意する** ①商用電源線と通信線を隔離してください。一般社団法人日本電気協会発行の内線規程に記載のとおり、配線と他の配線または弱電流電線、光ファイバケーブル、金属製水管、ガス管などと隔離してください。通信線にノイズが生じ、通信不具合の原因になるおそれがあります。 ② VCCI クラス A 情報技術装置については、家庭で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

使用上のご注意

●内部の点検・診断は販売店にご依頼ください。
●商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。
●この装置を設置・移動する際は、電源コードを外してください。
●この装置を清掃する際は、電源コードを外してください。
●仕様限界をこえると誤動作の原因になるおそれがありますので、ご注意ください。
● RJ45 コネクタ（ツイストペアポート）の金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因になるおそれがあります。
●コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。静電気により故障の原因になるおそれがあります。
●落下など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になるおそれがあります。
●コンソールポートにコンソールケーブルを接続する際は、事前にこの装置以外の金属製什器などを触って静電気を除去してください。
●周囲の温度が 0 ～ 50℃の場所でお使いください。
SFP モジュール（PN54021K/PN54023K）および SFP+ モジュール（PN59021/PN59023）を使用する場合、周囲の温度が 0 ～ 45℃の場所でお使いください。
また、以下場所での保管・使用はしないでください。
（仕様の環境条件下にて保管・使用をしてください）
- 水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所
- ほこりの多い場所、静電気障害のおそれのある場所（カーペットの上など）
- 直射日光が当たる場所
- 結露するような場所、仕様の環境条件を満たさない高温・低温の場所
- 振動・衝撃が強い場所

上記条件を満足しない場合は、火災・感電・故障・誤動作の原因になるおそれがあり、保証致しかねますのでご注意ください。
●この装置の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり誤動作の原因になるおそれがあります。
●この装置を上下に重ねて置かないでください。また、左右に並べておく場合はすき間を 20mm 以上設けてください。
●ラックマウントする場合は、上下の機器との間隔を 20mm 以上離してお使いください。
●スタック接続を行う場合は、全ての装置のファームウェアバージョンを必ず同一にしてご使用ください。
ファームウェアバージョンが異なる場合、動作保証いたしませんのでご注意ください。
●本製品にご使用頂くSDカードは当社HP内の検証リストに記載のSDカードを推奨しております。
ただし、すべての SD カードの動作を保証するものではありません。
※ご利用中のパナソニック製SDカードは動作保証いたしますので、引き続きご利用いただけます。

1. お客様の本取扱説明書に従わない操作に起因する損害およびこの装置の使用または使用不能に関して発生したいかなる損害（逸失利益、機会損失等を含みますがこれらに限らないものとします）もその責を一切負わないものとしますので、ご了承ください。
2. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
3. 万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡ください。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。　VCCI－A

1 製品概要

ZEQUO 4500DLは、24個の10/100/1000BASE-Tポート、4個のSFP+拡張ポートを有する、管理機能付きレイヤ3オールギガスイッチングハブです。

1.1 特徴

●ポート1～24（ツイストペアポート）は、オートネゴシエーションに対応した10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポートです。
●ポート25～28はSFP+拡張ポートです。10Gbpsの通信が可能です。SFPまたはSFP+ポートとしてご使用いただけます。
●スタック機能を有効にした場合は、ポート27～28はスタックポートになります。SFP+モジュールと光ファイバーケーブル、またはSFP+ダイレクトアタッチケーブルを使用することで、最大2台までZEQUO 4500DL同士でスタック接続が可能です。
●SDカードで設定情報の変更・保存、ファームウェアの変更・保存が可能です。
●電源ポートを2個備えていて、電源の冗長化が可能です。どちらか一方の電源ポートへのAC電源供給だけでも正常に動作します。
●ファンレス設計により、騒音やファン障害などの問題がありません。
●すべてのツイストペアポートがストレート/クロスケーブル自動判別機能を搭載しています。端末、ネットワーク機器の区別を意識せず、ストレートケーブルを用いて相互接続できます。
●ループ検知・遮断機能により、ループ発生したポートをLEDでお知らせし、ループが発生したポートを自動的に遮断します。
●ループヒストリー機能により、ループが発生したポートをLEDで表示し、ネットワーク管理者はループ解消後にループが発生したポートの特定が可能です。
●リングプロトコルをサポートし、リング状にスイッチングハブを接続する事により、冗長化構成が可能です。

1.2 主な仕様

インターフェース	ツイストペアポート　1 ～ 24　RJ-45 コネクタ 伝送方式：IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T SFP+ 拡張ポート 25 ～ 28 伝送方式：IEEE802.3z 1000BASE-SX/1000BASE-LX ：IEEE802.3ae 10GBASE-SR/10GBASE-LR SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） オプション：1000BASE-SX SFP Module(i)　(PN54022) 1000BASE-LX SFP Module(i)　(PN54024) 1000BASE-SX SFP Module　(PN54021K) 1000BASE-LX SFP Module　(PN54023K) 10GBASE-SR SFP+ Module　(PN59021) 10GBASE-LR SFP+ Module　(PN59023) SFP+ ダイレクトアタッチケーブル 1m （オーダー品番：OPSFPPK-T01） スタックポート：2 ポート（ポート 27 ～ 28） SFF-8472（DMI：Diagnostic Monitoring Interface） オプション：1000BASE-SX SFP Module(i)　(PN54022) 1000BASE-LX SFP Module(i)　(PN54024) 1000BASE-SX SFP Module　(PN54021K) 1000BASE-LX SFP Module　(PN54023K) 10GBASE-SR SFP+ Module　(PN59021) 10GBASE-LR SFP+ Module　(PN59023) SFP+ ダイレクトアタッチケーブル 1m （オーダー品番：OPSFPPK-T01） SFP+ ダイレクトアタッチケーブル 5m （オーダー品番：OPSFPPK-T05）
スイッチング	ストアアンドフォワード方式　フォワーディングレート 10BASE-T　最大 14,880pps/ ポート 100BASE-TX　最大 148,800pps/ ポート 1000BASE-T/X　最大 1,488,000pps/ ポート MAC アドレステーブル　16K エントリ / ユニット バッファ　1.5M バイト / ユニット スイッチング容量　128Gbps
レイヤ 2 機能	STP/RSTP/MSTP、タグ VLAN、MAC ベース VLAN、 サブネットベース VLAN、プロトコルベース VLAN、 リンクアグリゲーション（STATIC / LACP）、SPAN、 RSPAN、マルチキャスト（IGMP Snooping、MLD Snooping）、 QoS（PQ、WRR）、アクセスコントロール、ストームコントロール、 リングプロトコル
レイヤ 3 機能	IPv4/v6 ルーティング、IP フォワーディング ルーティングテーブル数　最大 7K（IPv4:7K、IPv6:7K） VRRP、RIP、IP フィルタリング、DHCP リレー
管理機能	DHCP クライアント、DHCP サーバ、ツイストペアケーブル診断
管理方式	ZEQUO assist Plus、Console、TELNET、SSH SNMP（MIB II、RMON グループ 1,2,3,9）

電源	AC100V、50/60Hz　2.0A
入力電圧範囲	AC90 ～ 132V
消費電力	電源ポート 1 または電源ポート 2 のどちらかを接続時 　　定常時最大　25W、最小　11W 電源ポート 1 と電源ポート 2 の両方を接続時 　　定常時最大　26W、　最小 12W ※電源冗長化が可能
動作環境	温度 0 ～ 50℃　湿度 20 ～ 80%RH（結露なきこと） ※ SFP モジュール（PN54021K/PN54023K）および SFP+ モジュール（PN59021/PN59023）をご使用いただく場合は 0 ～ 45℃対応 ※ SFP モジュール（PN54022/PN54024）をご使用いただく場合は 0 ～ 50℃対応
保管環境	温度 -20 ～ 70℃　湿度 10 ～ 90%RH（結露なきこと）
ファン	無
外形寸法	44mm（高さ）× 440mm（幅）× 312mm（奥行き）（突起部は除く）
質量	4,100g
適合規制	一般財団法人 VCCI 協会　クラス A 情報技術装置（VCCI Council Class A）

1.3 付属品

必ずお確かめください。内容物に不足があった場合は販売店にご連絡ください。

●ゴム足・・・

※3 この SFP モジュールおよび SFP+ モジュールをご使用いただく場合は動作温度範囲が 0 ～ 45℃となります。
※4 SFP+ ダイレクトアタッチケーブル 1m を使用して接続可能な対応機器は、ZEQUO5410DL、ZEQUO4500DL、XG-M24TPoE+、XG-M16TPoE+、XG-M8TPoE+、MGA-ML4TWPoE++ になります。

1.4 基本動作

この装置には電源スイッチはありません。付属の電源コードを本体に装着し、電源コードのプラグをコンセントに差し込むだけでご使用いただけます。
この装置は、100V（50/60Hz）のAC電源で動作します。通電後、電源コードが2本とも装着されて電源ポート1と電源ポート2にAC電源が正常に供給されると、POWER1（電源1）LEDおよびPOWER2（電源2）LEDが緑色に点灯し、その他のLEDが全点灯します。
その後、STATUS（ステータス）LEDが橙色に点灯し、ハードウェアの自己診断を実行します。ファームウェアの起動が完了すると、STATUS（ステータス）LEDも緑色に点灯し、スイッチングハブとして動作します。
この装置は動作中、各ツイストペアポートに接続されている端末と通信でき次第、各ポートLEDが点灯します。
端末装置の電源が投入されていないなど、端末が正常に動作していない場合、ポートLEDは消灯します。

2 各部の名称と機能

●電源ポート1、電源ポート2（電源冗長化が可能）

付属の電源コードを本体に装着し、電源コードのプラグを電源コンセントに接続します。

（1） 1個の電源ポートに接続時

電源ポート1、または、電源ポート2（電源コード1本）だけの接続でも装置は正常に動作しますが、電源は冗長化されません。

（2） 2個の電源ポートに接続時

電源ポート1、および、電源ポート2（電源コード2本）両方に接続していれば、どちらか一方のAC電源が供給されなくなった場合でも、装置内部の電源冗長化機能により、装置が再起動することなく、もう一方からのAC電源供給だけで動作し続けます。

●電源コード掛けブロック

付属の電源コードを引っ掛けると、電源ポートから電源コードが抜けにくくなります。

●アース端子ねじ

アース線を使用して、アース端子ねじと接地面を接続します。

●SDカードスロット

SDカードを挿入し、設定情報の変更・保存、ファームウェアの変更・保存が可能です。

●10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート（ポート1～24）

10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 端末、ハブ、リピータ、ブリッジ、スイッチングハブなどを接続します。

ツイストペアケーブル（CAT5e以上）のケーブル長は100m以内に収まるように設置してください。

●SFP+拡張ポート（ポート25～28）

SFPモジュール、SFP+モジュールまたはSFP+ダイレクトアタッチケーブル1mを挿入できます。

●スタックポート（ポート27～28）

スタック機能を有効にした場合に、SFPモジュールと光ファイバーケーブルまたはSFP+ダイレクトアタッチケーブルを実装することにより、最大2台までスタックできます。

●コンソールポート

VT100互換端末などと接続し、本機の設定および管理をします。

通信方式	:	RS-232C	エミュレーションモード	:	VT100
通信速度	:	9,600bps	データ長	:	8ビット
ストップビット	:	1ビット	パリティ制御	:	なし
フロー制御	:	なし	通信コネクタ	:	RJ45

コンソールケーブルは、別売オプションのRJ45-DSub9ピンコンソールケーブル（PN72001）をご使用ください。

2 各部の名称と機能

●POWER1（電源ポート1）LED、POWER2（電源ポート2）LED

緑点灯　：電源ON
消灯　：電源OFFまたは内部電源故障

●STATUS （ステータス）LED

緑点灯　：システム正常稼動
緑点滅　：ループ解消後3日以内のポートあり
橙点灯　：システム起動中
橙点滅　：システム障害

●SD CARD（SDカード）LED

緑点灯　：SDカード挿入中
緑点滅　：データ読込/書込中
橙点灯　：SDカード異常
消灯　：未挿入

●STACK ID（スタックID） LED

「H」とSTACK ID を交互に表示　：Masterスイッチ
「h」とSTACK ID を交互に表示　：バックアップMasterスイッチ
消灯　：スタック機能無効
※STATUS LEDが橙点滅し、かつ電源異常の場合は、以下も示します。
「P」　：電源異常
※STATUS LEDが緑点滅の場合は以下も示します。
「L」　：ループ解消後3日以内

●ポートLED（左）

ポート1～24
緑点灯　：10/100/1000Mbpsでリンクが確立
緑点滅　：10/100/1000Mbpsでパケットを送受信中
橙点灯　：ループ検知・遮断機能/ストームコントロール/BPDUガードにより遮断中
橙点滅　：管理パケットのみ送受信中
消灯　：端末未接続

●ポートLED（SFP+ポート25～28）

緑点灯　：1000M/10Gbpsでリンクが確立
緑点滅　：1000M/10Gbpsでパケットを送受信中
橙点灯　：ループ検知・遮断機能/ストームコントロール/BPDUガードにより遮断中
橙点滅　：管理パケットのみ送受信中
消灯　：端末未接続

3 設置・設定

3.1 水平棚などへの設置

（１）付属品のゴム足を本体底面に貼り付ける
（２）水平な場所に設置する

注意
・積み重ねて使用しないで下さい。
　すき間を 20mm 以上設けてください。

3.2 ラックへの設置

付属品の取付金具（19 インチラックマウント用）2 個とねじ（取付金具と本体接続用）8 本を使用し、この装置の横にある 4 つの穴に取付金具を接続してください。その後、付属品のねじ（19 インチラックマウント用）4 本、もしくはラックに用意されているねじで、しっかりとこの装置をラックに設置してください。

3.3 IPアドレスの設定（簡易）

（1）別売オプションのRJ45-DSub9ピンコンソールケーブル（PN72001）で、この装置とPCを接続し、ターミナルエミュレータ（ZEQUO assist Plusなど）を起動します。

（2）Enterキーを1回入力すると、Login画面が表示されますので、UserNameとPasswordを入力してください。（デフォルトは両方ともmanagerです。）（**画面1**）

（3）コマンド入力画面が表示されます。（**画面2**）

（4）IP address、SubnetMaskを以下のコマンドで入力します。（**画面3**）

```
>enable
#configure
(config)#interface vlan1
(config-if)#ip address 192.168.1.254 255.255.255.0
```

（5）設定を保存する場合は、以下のコマンドを入力します。以下の画面が表示されますので、“Y”を入力すると設定が保存されます。（**画面4**）

```
(config-if)#exit
(config)#exit
#copy running-config startup-config
```

（6）ネットワークに接続している端末などから、入力したIP アドレスにPING 試験などを行い、正しく設定が反映されているかどうかご確認ください。

画面 1

```
User Name:manager
Password:********


ZEQUO4500DL#
```

画面 2

```
User Name:manager
Password:********


ZEQUO4500DL#configure
ZEQUO4500DL(config)#interface vlan1
ZEQUO4500DL(config-if)#ip address 192.168.1.254 255.255.255.0
ZEQUO4500DL(config-if)#
```

画面 3

```
User Name:manager
Password:********


ZEQUO4500DL#configure
ZEQUO4500DL(config)#interface vlan1
ZEQUO4500DL(config-if)#ip address 192.168.1.254 255.255.255.0
ZEQUO4500DL(config-if)#exit
ZEQUO4500DL(config)#exit
ZEQUO4500DL#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config].... (Y/N)[M] ?
```

画面 4

＊詳しい設定・管理方法については、当社 HP より CLI リファレンスをご参照ください。

■ 故障かな？と思ったら

故障かなと思った場合には、まず下記の項目に従って確認してください。

◆LED

POWER1（電源ポート1）LEDまたはPOWER2（電源ポート2）LEDが点灯しない場合

●電源プラグが外れていませんか？
確実に接続されているか確認してください。

●動作環境温度が0～50℃の場所で使用していますか？
動作環境温度の範囲内でお使いください。
※SFPモジュール（PN54021K/PN54023K）および
SFP+モジュール（PN59021/PN59023）をご使用いただく場合は0～45℃対応
※SFPモジュール（PN54022/PN54024）をご使用いただく場合は0～50℃対応

●AC電源の供給が正常な場合は内部電源故障のおそれがあります。
対応した電源ポートに接続された電源コードを外して、製品交換をご依頼ください。

SD CARD（SDカード）LEDが点灯しない場合

●SDカードが外れていませんか？
確実に接続されているか確認してください。

◆通信ができない場合

●ケーブルを該当するポートに正しく接続していますか？

●該当するポートに接続している装置は10BASE-T、100BASE-TX、もしくは1000BASE-T 対応ですか？

●使用しているSFPモジュールと同じ規格の光インターフェースを接続相手機器でも使用していますか？

●使用しているSFPモジュールの仕様に合った光ファイバーケーブルを使用していますか？

●装置の通信速度、通信モードが正しく設定されていますか？
通信モードを示す適切な信号が得られない場合は、半二重モードで動作します。
オートネゴシエーションの設定を再確認してください。

●この装置を接続しているネットワークの使用率が高過ぎませんか？
ネットワークからこの装置を分離してみてください。

◆スタック機能が正常に動作しない場合

●スタック機能を有効に設定していますか？

●ケーブルがスタックポート（ポート27～28）に接続されていますか？

●STACK ID（スタックID）LEDの表示は設定通りですか？

●スタック接続した装置全てのファームウェアバージョンは同じですか？

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1. 保証書について

保証書は弊社ホームページからダウンロードしていただき、必ず保証書の『お買い上げ日、販売店（会社）名』などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。

2. 故障時の対応について

『故障かな？と思ったら』に従って調べていただき、なお異常がある場合は、お買い上げ日と下記の内容をお買い上げの販売店へご連絡ください。

◆品名　ZEQUO 4500DL　　◆品番　PN36241C
◆製造番号（本体背面、および、本体底面に貼付されている11桁の番号）
◆ファームウェアバージョン（個装箱に貼付されているVer. 以下の番号）
◆異常の状況をできるだけ具体的にお伝えください。

●保証期間中は、保証書の規定に従い製品交換をさせていただきます。
お買い上げの販売店まで製品に保証書を添えてお申し出ください。

●保証期間が過ぎているときは、
診断結果に応じて、ご要望により有償で製品交換させていただきます。
製造終了等の理由により、製品交換をお引き受けできないことがあります。
お買い上げの販売店にご相談ください。

3. アフターサービス・製品に関するお問い合わせ

お買い上げの販売店もしくは下記の連絡先にお問い合わせください。

パナソニックEWネットワークス株式会社
TEL　03-6402-5301
FAX　03-6402-5304

4. ご購入後の技術的なお問い合わせ

■商品をご購入後の技術的なお問い合わせはフリーダイヤルをご利用ください。
IP電話（050番号）からはご利用いただけません。お近くの弊社各営業部にお問い合わせください。

フリーダイヤル **0120-312-712**　受付 9：30 ～ 12：00 ／ 13：00 ～ 17：00
（土・日・祝日、および弊社休日を除く）

弊社ホームページによくあるご質問（FAQ）および設定例を掲載しておりますのでご活用ください。
ご不明点が解決できない場合は、ホームページのサポート内容をご確認の上、お問い合わせください。
URL:http://panasonic.co.jp/ew/pewnw/support/index.html
なお、ご購入前のお問い合わせは、弊社各営業部にお願いいたします。
URL:http://panasonic.co.jp/ew/pewnw/resume/guideline/index.html